

令和5年7月9日から10日の梅雨前線に伴う 出水概要【速報版】（第2報）

九州地方整備局
令和5年7月24日

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

1. 気象・降雨の概要

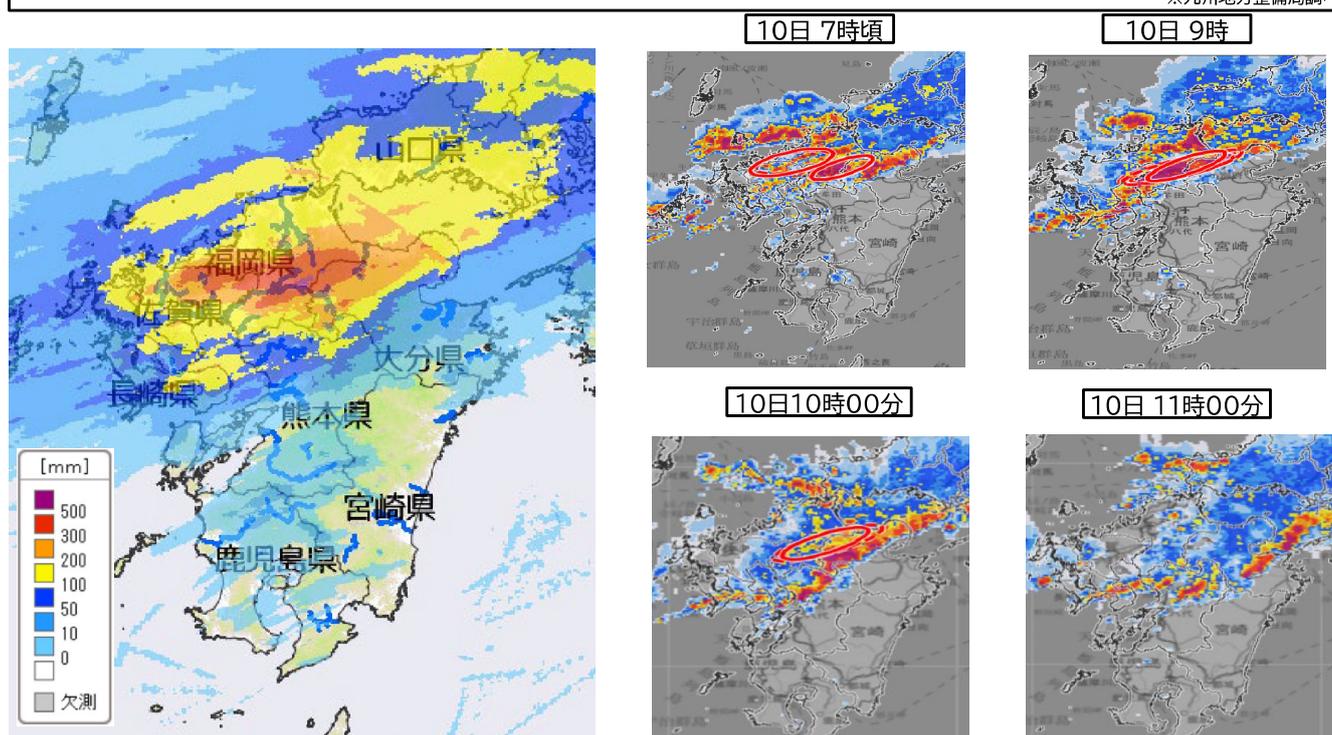
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

●7月9日(日)から7月10日(月)、梅雨前線の影響により、何度も線状降水帯が九州北部に発生し、豪雨をもたらした。

7月10日 福岡県、大分県に大雨特別警報を発表。

気象庁は福岡県、大分県、佐賀県などに「顕著な大雨に関する気象情報」を8回発表※(7月10日3時9分～8時29分)。

※九州地方整備局調べ



7/9 9:00 ~ 7/10 18:00 時間累積レーダ雨量
(統一河川情報システムにより作成した図を加工)

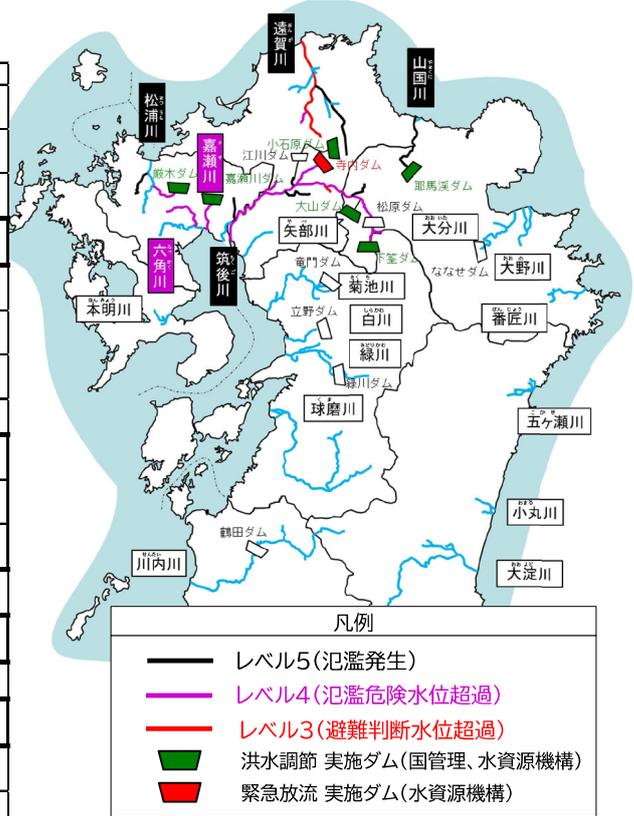
雨量レーダー(7/10)(降水帯発生状況)
(気象庁HPより一部引用)

●九州内20の一級水系のうち、4水系で氾濫が発生(レベル5)し、6観測所では、観測史上1位の水位を記録した。

1. 河川出水状況(国管理)

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)	既往最高 (m)
遠賀川	遠賀川	日の出橋	7.48 観測史上7位	レベル3 7/10(月)10:00 8.62 H30 7/6
	彦山川	添田	4.35 観測史上2位	氾濫発生 7/10(月)10:00 5.68 H29 7/5
	穂波川	あきつばし秋松橋	5.18 観測史上5位	レベル4 7/10(月) 6:00 6.84 H15 7/19
山国川	山国川	かみそぎ上曾木	9.41 観測史上1位	氾濫発生 7/10(月) 8:40 9.38 H24 7/3
筑後川	筑後川	かたノ瀬	10.25 観測史上3位	レベル4 7/10(月)11:50 10.52 R2 7/7
	筑後川	瀬ノ下	7.08 観測史上2位	レベル3 7/10(月)12:20 9.02 S28 6/28
	花月川	花月	3.37 観測史上5位	氾濫発生 7/10(月)10:10 4.53 H29 7/5
	隈上川	西隈ノ上	2.87 観測史上1位	レベル3 7/10(月)10:20 3.72 S44 7/1
	佐田川	金丸橋	3.89 観測史上1位	レベル4 7/10(月)11:50 3.60 R3 8/14
	巨瀬川	中央橋	3.49 観測史上1位	氾濫発生 7/10(月) 9:50 3.30 R1 8/28
	小石原川	柴田橋	4.43 観測史上1位	氾濫発生 7/10(月) 7:20 4.40 H30 7/6
	宝満川	端間	5.28 観測史上3位	レベル4 7/10(月) 8:50 5.47 H30 7/6
	城原川	日出來橋	5.54 観測史上1位	氾濫発生 7/10(月) 6:20 4.92 H21 7/26
	六角川	牛津川	みよけんぼし妙見橋	4.83 観測史上1位
嘉瀬川	嘉瀬川	川上	6.59 観測史上1位	レベル4 7/10(月) 5:30 6.01 H22 7/14
松浦川	徳須恵川	徳須恵橋	5.81 観測史上7位	氾濫発生 7/10(月) 6:30 6.62 S47 7/12
	厳木川	なかしまぼし中島橋	2.67 観測史上9位	レベル4 7/10(月) 4:40 4.05 S57 7/24

※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。



3

3. ダムの洪水調節の状況

国管理4ダム(4水系)、水資源機構3ダム(1水系)で洪水調節を実施

2. 洪水調節を行ったダム

4ダムで洪水調節を実施(国管理)

- 下笠ダム(筑後川水系)
- 厳木ダム(松浦川水系)
- 嘉瀬川ダム(嘉瀬川水系)
- 耶馬溪ダム(山国川水系)

3ダムで洪水調節を実施(水資源機構)

- 大山ダム(筑後川水系)
- 小石原川ダム(筑後川水系)
- 寺内ダム※(筑後川水系)

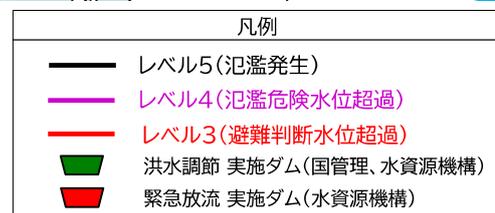
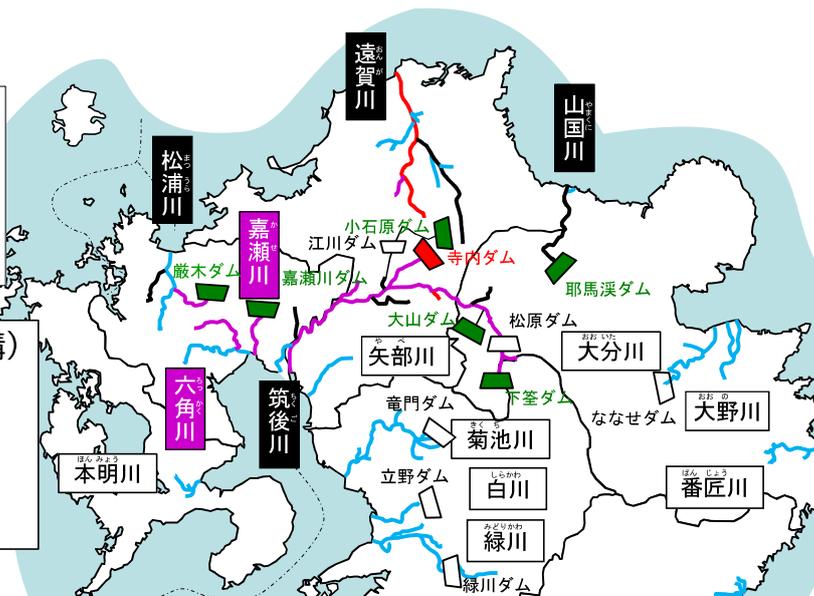
※寺内ダムでは、緊急放流を実施

○その他洪水調節を行ったダム

20ダム(県管理)

- 【福岡県】日向神ダム、五ヶ山ダム、南畑ダム、猪野ダム、北谷ダム、山神ダム、藤波ダム、力丸ダム、鳴淵ダム、牛頭ダム、伊良原ダム、油木ダム、陣屋ダム
- 【佐賀県】伊岐佐ダム、平木場ダム、井手口ダム、本部ダム
- 【長崎県】目保呂ダム、仁田ダム
- 【大分県】安岐ダム

※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。



4

4. 氾濫発生状況（遠賀川流域）



平常時の遠賀川水系彦山川



遠賀川水系彦山川（国管理）25k000付近
（7月10日午前10時頃）



遠賀川水系彦山川（国管理）23k700付近（7月10日午前10時頃）

12

5. 氾濫発生状況（山国川流域）



平常時の山国川26k800右岸付近



山国川（国管理）26k800右岸付近
（7月10日午前10時頃）



山国川（国管理）18k800右岸付近（7月10日午前10時頃）

17

6. 氾濫発生状況（筑後川流域）



筑後川水系花月川（国管理）7k800右岸付近
（7月10日午前10時頃）



平常時の筑後川水系花月川
7k800右岸付近



筑後川水系小石原川（国管理）1k200右岸付近
（7月10日早朝）



平常時の筑後川水系小石原川
1k200右岸付近

32

6. 氾濫発生状況（筑後川流域）



筑後川水系巨瀬川（国管理）10k050右岸付近
（令和5年7月10日午前9時50分時点）



平常時の筑後川水系巨瀬川
10k050右岸付近



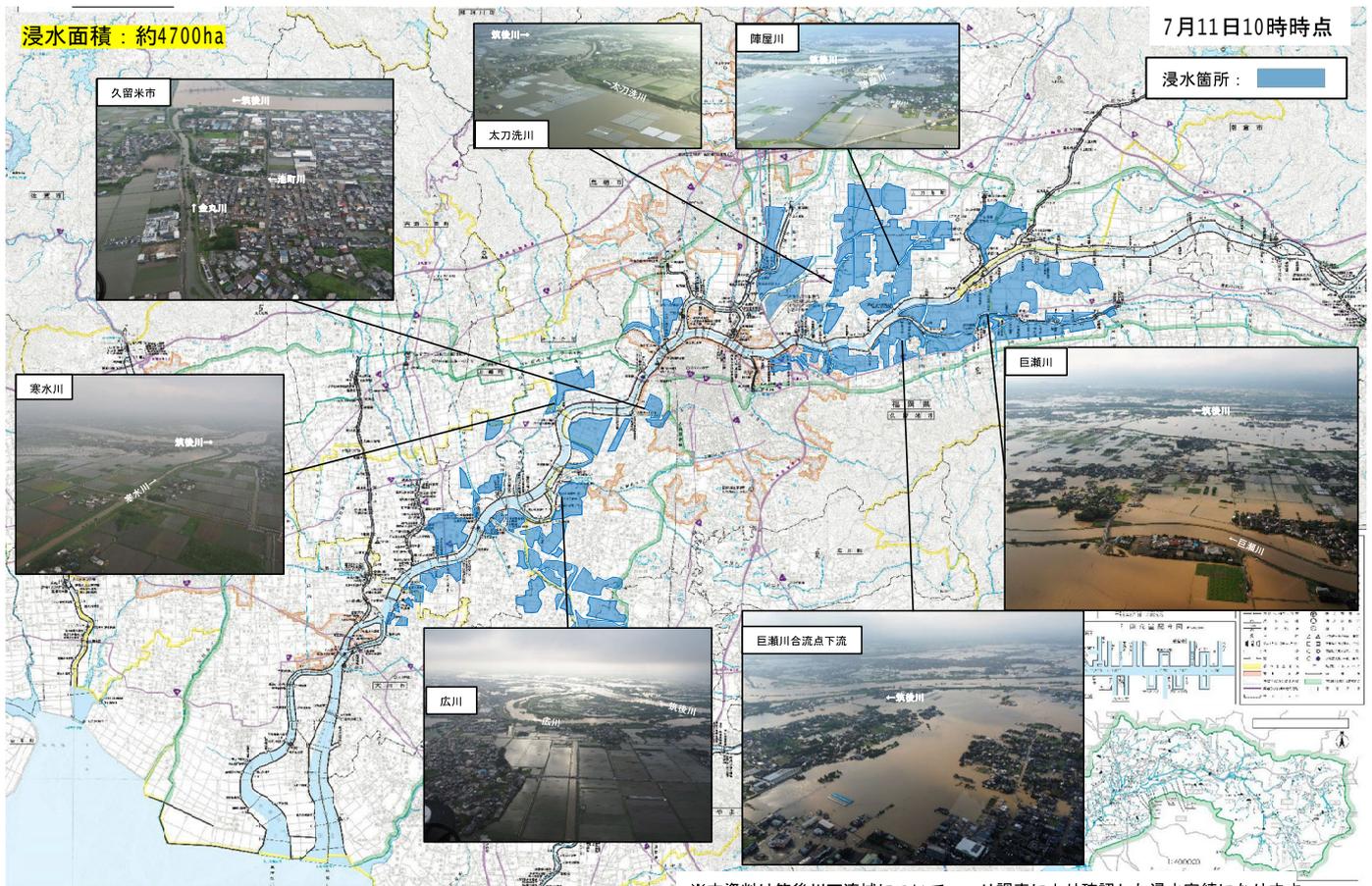
筑後川水系巨瀬川（国管理）9k980左岸付近
（7月10日午前10時頃）



平常時の筑後川水系巨瀬川
9k980左岸付近

33

6. 九州地方整備局の防災ヘリ「はるかぜ号」による調査結果（筑後川流域）



※本資料は筑後川下流域について、ヘリ調査により確認した浸水実績になります。
※本資料は速報であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

34

7. 氾濫発生状況（松浦川流域）



松浦川水系徳須恵川（国管理）11k800付近
（7月10日午前6時頃）

39

○九州地方整備局では、災害により被災を受けた自治体への支援を実施

- ・ホットライン：九州4県65市町村と必要な支援体制等を構築
- ・リエゾン派遣：福岡県、佐賀県、大分県の3県庁及び11市町村に28名（延べ114名）を派遣
- ・防災ヘリ調査：はるかぜ号による上空調査（5回）を行い、自治体へ映像配信・データ提供
- ・TEC-FORCE派遣：被災状況調査のため、2市1町1村に総勢22班78名（延べ411名）を派遣

唐津市へTEC-FORCE・TEC-DOCTOR派遣

派遣期間：R5.7.10
TEC-FORCE：1班 2名
TEC-DOCTOR：1名
被災状況調査：1箇所



TEC-FORCE・TEC-DOCTORの被災状況調査

広川町へTEC-FORCE派遣

派遣期間：R5.7.18
TEC-FORCE：2班 7名
災害復旧技術専門家：4名
被災状況調査：4橋



TEC-FORCE・災害復旧技術専門家の被災状況調査

久留米市へTEC-FORCE派遣

派遣期間：R5.7.13～25（内10日間）
TEC-FORCE：9班 37名（延べ242名）
被災状況調査（河川）：15河川 36箇所
被災状況調査（道路）：12路線 17箇所

手交式

- R5.7.25 10:00 市長応接室
- 出席者：原口新五 久留米市長、副市長、TEC-FORCE隊等、約20名



リエゾンによる情報収集

被災状況調査（三次元点群データ）

調査箇所の横断面図

原口新五市長

手交式

東峰村へTEC-FORCE派遣

派遣期間：R5.7.20～27（8日間）
TEC-FORCE：5班 19名（延べ147名）
被災状況調査（河川）：4河川 43箇所
被災状況調査（砂防）：1箇所
被災状況調査（道路）：7路線 14箇所

手交式

- R5.7.27 10:00 宝珠山庁舎 第2会議室
- 出席者：真田秀樹 東峰村長、副村長、TEC-FORCE隊等、約20名



村長への説明

被災状況調査

真田秀樹村長

手交式

【番匠川】令和5年の主な洪水概要

番匠川では、令和5年においては、幸いにも大きな洪水はありませんでした。
以下に示す洪水が、番匠川における主な洪水となります。

◇令和5年7月30日の大雨(台風6号影響)

◎水位

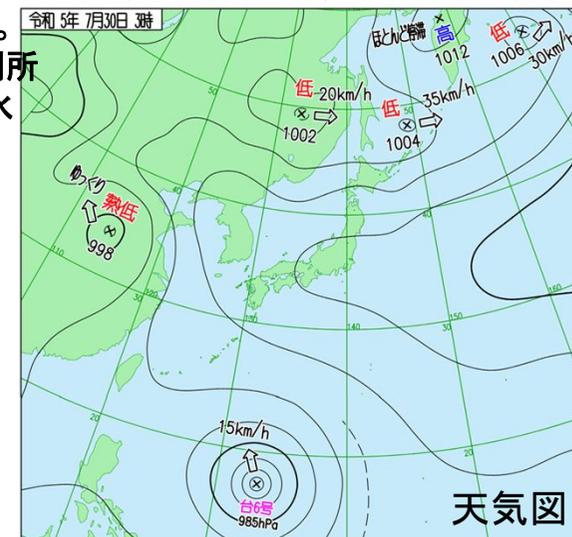
	小川橋	番匠橋	間庭橋	蕨野橋	堅田橋
ピーク水位m	1.87	0.81	2.66	0.50	0.51
日時	7/30 7:00	7/30 8:50	7/30 6:10	7/30 13:20	7/30 19:10
水防団待機水位	2.60	2.50	2.10	2.60	2.60
氾濫注意水位	3.30	3.50	3.30	3.20	3.50
避難判断水位		4.90	4.50	5.10	4.50
氾濫危険水位		5.80	5.50	5.60	5.30

◎雨量

	因尾	佐伯	直川	宇藤木	青山
累加雨量mm	欠測	57	94	66	37
最大時間雨量mm	欠測	33	36	42	19

※期間の終わりは、最後の雨から6時間無降水を確認して、最後の雨の時間とした

- ・7月30日早朝の短時間に雨が集中して降った。
- ・雨量は直川で94mmが最大で降り、宇藤木雨量観測所では1時間最大で42mmの雨となった。
- ・水位は、間庭橋水位観測所においては、水防団待機水位を超過した。



◇台風6号(令和5年8月9~10日)

◎水位

	小川橋	番匠橋	間庭橋	蕨野橋	堅田橋
ピーク水位	3.00	2.86	3.06	2.32	1.74
日時	8/9 6:50	8/10 5:40	8/10 4:00	8/9 20:00	8/10 10:30
水防団待機水位	2.60	2.50	2.10	2.60	2.60
氾濫注意水位	3.30	3.50	3.30	3.20	3.50
避難判断水位		4.90	4.50	5.10	4.50
氾濫危険水位		5.80	5.50	5.60	5.30

◎雨量

	因尾	佐伯	直川	宇藤木	青山
累加雨量	426	221	378	464	430
最大時間雨量	45	29	25	63	45

※期間の終わりは、最後の雨から6時間無降水を確認して、最後の雨の時間とした

- ・台風第6号は、九州には上陸しなかったものの、九州西部を縦断して大雨をもたらした。
- ・雨量は佐伯以外では400mm程度降り、宇藤木雨量観測所では1時間最大で63mmの雨となった。
- ・水位は、番匠橋、小川橋、間庭橋水位観測所においては、水防団待機水位を超えた。

